三菱UFJ ニコス、デジタルアートのチームラボと共同開発、カード会員向けに「新スマートフォンアプリ」の提供を開始

~"シンプルな画面デザイン"と"使い勝手"を追求、カードブランドごとに提供、11月30日から~

三菱UFJニコスは新たに、「MUFGカード」「DCカード」「NICOSカード」の個人会員向け(一部を除く)に、 チームラボとの共同開発により一段と「分かりやすさ」や「操作性」を向上させたスマートフォンアプリの提供 を決め、11月30日にAndroidとiPhone(iOS)でその取り扱いを開始します。

新アプリ(※1)「MUFGカードアプリ」「DCカードアプリ」「NICOSカードアプリ」は、クレジットカードの支払い金額やポイント残高などがひと目で分かる"シンプルな画面デザイン"と、知りたい情報に簡便にたどり着ける"使い勝手の良さ"が特長となっています。当社は今般、カード会員の一層の利便性向上を目的に、新アプリの提供を決めたものです。 (※1)複数ブランドを保有の場合は1つのアプリでも管理可能

具体的に、カードブランドごとにある会員専用WEBサービスのIDとパスワード、生年月を登録し、利用できます。アプリのトップ(ホーム)画面では、上部にクレジットカードをモチーフにしたデザインを配し「カード名称」や「ポイント残高」を表示、「請求額」は画面の中央に大きく配置しました。「請求額」をタップすると「利用明細」を、カードデザイン右下のアイコンをタップすると「ご利用可能額」や「銀行口座残高(※2)」を即座に確認できるものです。 (※2)「Moneytree」とのアカウント連携が必要(任意)

また、当社の会員向け既存アプリ「請求額・ポイント残高かんたん確認アプリ」(※3)で2017年3月から 提供している、家計簿アプリ「Moneytree」アカウントとの連携機能(銀行口座残高や他社クレジットカード の利用状況などを確認可能)も任意で追加することができます。(※3)既存アプリも引き続き利用可能

当社では新アプリの目標ダウンロード数を、今年度末までに約30万件とし、今後も、安全で利便性の高い会員サービスを拡充させていきます。

以上

<参考資料①>

■トップ(ホーム)画面

必要な情報をわかりやすくご確認いただけるよう、シンプルですっきりとしたデザインを採用。

トップ画面では月々の請求額やポイントを一目で確認



請求額をタップすると、ご利用明細やご請求内訳を月毎に表示



券面右下のアイコンをタップするとご利用可能額と銀行口座残高※を表示
※「Moneytree」のアカウント連携が必要(任意)



ご利用可能額の照会画面や前月比を表示





■「Moneytree」連携(任意)

「Moneytree」とのアカウント連携で「銀行口座残高」や「他社クレジットカードの支払い金額」等、約1,600社※以上の金融サービスの管理が可能。※クレジットカードやポイントカード等の種類、金融機関数等の合算







<参考資料②>

■アプリ情報

「MUFGカードアプリ」

公式サイト: https://www.cr.mufg.jp/member/service/other/munapp1/ma/index.html

[アプリのダウンロード(利用料無料)]

App Store : https://itunes.apple.com/jp/app/id1530905195?mt=8

Google Play : https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.mufg.cr.app4

「DCカードアプリ」

公式サイト: https://www.cr.mufg.jp/member/service/other/munapp1/dc/index.html

[アプリのダウンロード(利用料無料)]

App Store : https://itunes.apple.com/jp/app/id1530905312?mt=8

Google Play: https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.mufg.cr.app5

「NICOSカードアプリ」

公式サイト: https://www.cr.mufg.jp/member/service/other/munapp1/nja/index.html

[アプリのダウンロード(利用料無料)]

App Store : https://itunes.apple.com/jp/app/id1530905332?mt=8

Google Play: https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.mufg.cr.app6

■チームラボ

チームラボは、アート活動を行うArt collective teamLabの基盤であり、法人格である。最新のテクノロジーを活用したデジタルソリューション、大規模なシステム開発や、プロダクト、デジタルコンテンツの制作、都市計画や建築空間設計などを行う。アーティスト、プログラマ、エンジニア、CGアニメーター、数学者、建築家など、デジタル社会の様々な分野のスペシャリストから構成されているウルトラテクノロジスト集団で、アート、サイエンス、テクノロジー、クリエイティビティの境界を越えて、集団的創造をコンセプトに活動。

ニューヨーク、ロンドン、パリ、シンガポール、シリコンバレー、北京、台北、メルボルンなど世界各地で常設展およびアート展を開催。東京・お台場に《地図のないミュージアム》「チームラボボーダレス」を開館。2022年末まで東京・豊洲に《水に入るミュージアム》「チームラボ プラネッツ」開催中。2019年上海・黄浦濱江に新ミュージアム「teamLab Borderless Shanghai」を開館。2020年6月にマカオに常設展「teamLab SuperNature Macao」ソフトオープン。